

確かな学力向上プランの内容・年間計画

基礎・基本の徹底と
個を生かし、個を伸ばす授業づくり

☆ 基礎・基本を徹底するために(本年度の重点)

習得型の教育 → 朝の学習タイム 土曜学校
サマースクール

探究型の教育 → 国語科における読みを深める指導
算数科における少人数指導

① 朝の学習タイム

毎週火曜日、水曜日、金曜日の朝(8:30~8:40)
計算ドリル、漢字ドリル

子どもたちは、自分のスピードに応じてドリルを進めていきます。教師は子どもたちのつまずきに応じた指導や励ましを行います。

読 書

読書週間の全校的な取組や保護者による読み聞かせボランティアの取組を通して、読書に親しむ態度を育てていきます。

② 土曜学校

全校児童対象

土曜日の午前中 年間4回実施

(4/25 6/27 9/12 11/28 1/16)

漢字ドリル、計算ドリル、学習プリント、

調べ学習や体験的な学習

「読み・書き・計算」の基礎学力の一層の定着を図ります。また、調べ学習や体験的な学習を通して、学習への関心や意欲を高めます。

③ サマースクール

全校児童対象

8/21、8/24の2日間実施

国語、算数、体育（水泳指導、体育大会練習）

音楽、図工は、上記以外の日に設定

子どもたち一人一人の学習への意欲や基礎学力の向上を図ります。
また、担任との学習を通し、子どもたちの生活リズムを整え、
2学期の学校生活へのスムーズな移行を図ります。

④ 算数科における少人数指導（コース別指導）

3年生以上対象 週5時間

担任と少人数担当教諭で行うコース別指導

事前のチェックテストを行い、ガイダンスでコースごとの学習の進め方を説明します。そして、子どもがコースを自己選択します。共通の指導目標、ほぼ同じ教材、進歩の状況で指導します。必要に応じて、部分的に補充学習や発展学習を取り入れます。どの子にもわかる喜びを味わわせることで心の教育の充実を図ります。
→基礎・基本の確実な定着を図り、自ら学び考える力を育成します。

⑤ 校内研究～国語科・算数科研究授業（全学年実施）

研究主題

「一人一人の確かな学力を育む国語科・算数科指導」

国語～言葉に着目して読みを深め、対話を取り入れた指導の工夫～

算数～問題解決学習を基盤にした、互いに認め合い、

高め合う練り上げ指導の工夫～

5月 提案授業5年(算数)

10月 研究授業2年(算数)

6月 研究授業6年(国語)

11月 研究授業3年(国語)

9月 研究授業4年(算数)

1月 研究授業1年(国語)

国語ではサイドラインを引いて言葉に着目しながら丁寧に読み取る活動、読み取った考えを友達と話し合う対話の活動を設定し、言語活動を充実させコミュニケーション能力を高めます。

算数では数学的な考え方が生きて働く問題解決学習を、児童一人一人が見通しを持ち、多様な考えを話し合いながら、個に応じて取り組めるように、習熟度別少人数学習を行います。